

鳥取県中部地震への対応

10月21日に発生した鳥取県中部地震には、徳島県の「鳥取地震に関する徳島県・市町村連絡本部」のもと、県・市・町村から応援職員が派遣されていましたが、10月28日に鳥取県町村会より、「鳥取県町村会と徳島県町村会との危機事象発生時相互応援協定」に基づく支援要請を受け、町村職員の応援派遣を徳島県町村会が担当することになりました。

応援要請先は、鳥取県の三朝町と湯梨浜町の2町で、三朝町には11月7日から11日まで5名が派遣され、湯梨浜町には、11月8日から24日まで各3名を5日間交替で、計12名が派遣されました。

また、11月16日には東京都で「全国町村長大会」が開催され、その機会に全国町村会館において、鳥取県町村会と徳島県町村会の正副会長が集い、鳥取県町村会に見舞金を贈呈しました。

左から徳島県の影治副会長、坂口副会長、石川会長、鳥取県小林会長、宮脇副会長、榎本副会長

